

令和7年度 山口県中学校新人体育大会 テニスの部 に関する確認事項

大会は、中体連主催大会です。県テニス協会主催大会（いわゆる「ジュニア大会」）ではありません。「学校教育活動の一環」であることを、各チームで事前に十分指導してください。ゴミはすべて各自で持ち帰らせてください。また、会場での服装は、制服もしくはテニス用ウォームアップ・学校用ジャージとします。生徒のみによるスマートフォンなどの使用は禁止です。

【運営上に関すること】

- すべての試合日に、監督者会議を行う。
- 受付は当日朝にチームごとにまとめて行い、その際、未開封ボールと参加料（一人：1,000円）を提出してください。なお、個人戦では、負けた選手がその場でボールを受け取り、持ち帰りとなりますが、団体戦では勝者がボールを本部に持参し、その後、本部から、敗戦チームへ受け渡しについての連絡を行います。

→（ボール：ヨネックス社「TOUR PLATINUM」）

団体戦：2球×3缶 個人戦：出場数×2球×1缶

【全試合に関すること】

ルール上の規定については「JTA TENNIS RULE BOOK 2025」の規定による。

- 全試合セルフジャッジで実施する。試合進行上のジャッジ、ポイントコールは選手が責任をもって行う。ポイントコールはサービス前にサーバーが必ず行い、レシーバーはコールに同意を示す声（はい・OKなど）、またはジェスチャー（うなずく・手を挙げるなど）をしなければならない。
- 外部からの助言、指導は一切認めない。守れない選手・監督・保護者には、退場もあり得る。
- 試合前のウォームアップは、各選手サーブ4本とする。
- 試合中は、「JTA TENNIS RULE BOOK 2025」にて通常テニスウェア（ゲームシャツ）と認められているものを着用する。
- 試合進行上の問題が起きた場合、以下の手続きのもとでレフェリー（審判）を呼ぶことができる。
 - 1：相手にレフェリー（審判）を呼ぶことを伝える。
 - 2：コート外の第3者に、レフェリー（審判）にコートに来てもらうように依頼する。この際、選手はコートを離れてはならない。第3者がいない場合のみ、相手に通告しコートを離れてもよい。
- 今大会の全試合は「6ゲーム先取 ノーアドバンテージ方式 ノーレット方式」とする。但し、変更もあり得る（個人戦順位決定戦については「4ゲーム先取 ノーアドバンテージ方式 ノーレット方式」とする）。

【個人戦に関すること】

- 試合終了後、勝者は本部に結果を報告する。敗者は、試合で使ったボールを持ち帰る。

【団体戦に関すること】

- 1シングルス・2ダブルスの3ポイントで実施する。シングルスとダブルスは兼ねられない。出場順位はフリーとする。
- 初戦は、全3ポイントの試合を行う。2戦目以降は、ポイント決定後、途中でも試合を打ち切る。
- 試合は、D2→S1→D1の順で行う。オーダー用紙は、試合前に本部に提出し確認を受ける。
- 試合開始時に、監督、出場選手がネットをはさんで整列・挨拶をする。その後オーダー用紙

の交換、対戦選手の確認を行う。試合終了後はネットをはさんで整列し、対戦結果確認後、挨拶をする。使用球は、団体戦の敗者チームが持ち帰る（本部から連絡します）

- ・ プログラムに記載された監督・部活動指導員・外部指導者・登録選手に限り、1コートにつき1名をベンチコーチとして認める。助言・指導はエンドチェンジの時のみとし、テニスにふさわしいスポーツウェア、テニスシューズとする。
- ・ 各対戦の勝者は、各対戦終了後すぐに、ボールを持って、本部に結果を報告する。

【応援について】

- ・ 個人戦については拍手のみとする。
- 団体戦については、拍手以外の応援も認めるが、以下は認めない。
 - ・ 連呼（同一用語や類似した用語の繰り返し）による応援。具体例として、「〇〇中！ナイス！ナイス！ナイスボール！」
 - ・ 技術アドバイスに関する声かけ。
 - ・ 試合前の練習（サーブ練習）中のみ連呼や歌などによる応援も認める。

日 程 10月11日（土）・12日（日） ※予備日14日（火）

第1日目		第2日目	
<シングルス・ダブルス>		<個人戦が残った場合の個人戦><団体戦>	
コート解放	8:00～	コート解放	8:00～
受付	8:00～	受付	8:00～
監督者会議	8:15～	監督者会議	8:15～
開会式※放送による	8:30～	開会式※放送による	8:30～
試合開始	開会式終了後～	試合開始	開会式終了後～